

5K(臭い・汚い・暗い・怖い・壊れている)
を克服し感動のトイレへ!

トイレで おもてなし しませんか？

今、観光施設や飲食店をはじめとする「まちなか店舗・施設」では、トイレによる集客効果が注目されています。

飲食店トイレに関する意識調査では、お店のイメージを決めるポイントとして、味やお店の雰囲気だけでなく、トイレも大きな要素となっていることがわかってきました。

今後は外国人観光客のさらなる増加も想定されています。

観光地トイレを、多くのお客様に「また来たい！」と思っただけ、そんなおもてなしトイレにしませんか？

「また来たい！」と思われるためのトイレの配慮ポイントをご紹介します。

相浜海水浴場トイレ



一宮海岸トイレ

1. 清潔・安心・安全の配慮

- 「臭い・汚い」の対応
- 「暗い・怖い」の解消
- 「壊れている」への対応
- 「快適性」をプラス



2. ユニバーサルデザイン

- 女性の方のために
- お子様連れの方のために
- 高齢者の方のために
- さまざまな身体状況の方のために
- 外国からいらした方のために



3. 環境配慮とランニングコスト

- 節水



1. 清潔・安心・安全の配慮

5Kを解消した「清潔で安心・安全なトイレ」は最も基本的な配慮です。

「臭い・汚い」の対応

公衆トイレは、清潔を保ち続けることが大きな課題です。清掃性に優れた器具は、清潔の維持をお手伝いします。



和式より、清潔を保ちやすい洋式便器がおすすめ。



防臭機能が高く、汚れが落としやすい床材・壁材を採用。

「暗い・怖い」の解消

公衆トイレのイメージは暗い・怖い。死角のない明るく安心・安全な設計が必要です。



天井が高く、明るく開放的なトイレ。



相模湾水浴場トイレ(館山市)
窓が多く明るいトイレ。窓の形も海水浴場のトイレらしく工夫されています。

「壊れている」への対応

メンテナンスしやすい器具の選定をおすすめします。



掃除口付きで、異物が詰まっても早期復旧が可能。ふたの落下を防止。

「快適性」をプラス

快適性を付加することで、さらに使いたくなる公衆トイレへ。



ウォッシュレット
家庭で普及している温水洗浄便座のパブリック仕様を公衆トイレにも設置。

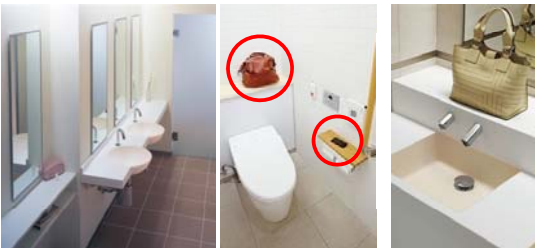


水石けん
衛生面に配慮。

2. ユニバーサルデザイン

誰もが快適に使用できるトイレ。女性や子ども連れ、高齢者、障がい者などさまざまな方への配慮が必要です。

女性の方のために



明るく、身づくろいしやすい洗面スペースを設置したり、荷物などの置き場所を充実すると使いやすくなります。

お子様連れの方のために



ベビーシート、ベビーチェアなどを完備した、ベビーカーごと入れるひろびろブースや子どもの体格にあわせた器具の設置をおすすめします。

外国からいらした方のために



①洋式トイレ
外国人からは和式トイレより洋式トイレを望む声が増えています。和式トイレの使い方に困っている人が多いのが現状です。

②操作性の向上
操作ボタンの役割や洗浄方法で困った経験がある外国人が多数。わかりやすい設計の操作ボタンや配置のルール化が必要です。

③ウォッシュレットの必要性
温水洗浄便座があるから洋式トイレを選ぶ方や、宗教的・文化的慣習により必要としている方もいます。

3. 環境配慮とランニングコスト

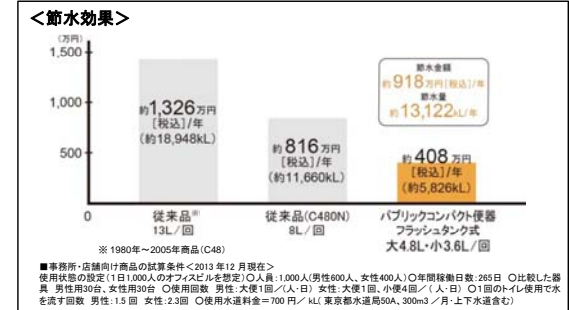
節水



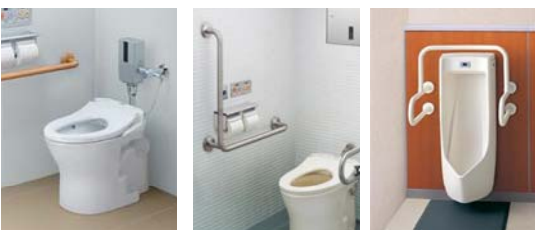
洗浄水量4.8Lの節水型便器。(フラッシュタンク式便器)



止め忘れのない、自動水栓。(アクアオート)



高齢者の方のために



足腰にやさしい洋式便器や身体を支える手すりの設置により、高齢者も安心してトイレを使うことができます。

さまざまな身体状況の方のために



車いす使用者やオストメイトなどさまざまな身体状況の方に配慮した設備が求められています。